

令和2年度決算に係る

定期監査資料
決算審査

令和3年7月

教育委員会事務局体育保健課

目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1
	(1) 指摘事項	1
	(2) 監査意見	1
	(3) 決算審査意見	1
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1
3	職員の定員、現員調べ	1
4	役付職員の調べ	1
5	主な事業に関する調べ	2
6	決算資料(総括表)	5
7	事業別実施状況調べ	6
8	予備費の充用調べ	10
9	繰越関係調べ	10
	(1) 継続費逐次繰越調べ	
	(2) 繰越明許費調べ	
	(3) 事故繰越調べ	
10	収入証紙取扱額調べ	10
11	現金の取扱状況	10
12	財産に関する調べ	11
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の保有状況	
	(3) 基金	
	(4) 債権	
13	財産の貸付け及び使用許可調べ	12
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品(1品の取得価格が100万円以上のもの及び寄附受納時の評価額が100万円以上のもの)	
14	借受不動産明細調べ	12
15	職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	12
	(1) 管理状況	
	(2) 減免の考え方	
	(3) 使用料の見直し	
16	寄附物件の受納状況調べ	12
17	備品の処分状況調べ	12
18	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	12
	(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	
	(2) 物品の照合	
19	貸付金等状況調べ	12
	(1) 総括表	
	(2) 償還状況	
○	意見、要望等	13

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1)指摘事項 該当なし

(2)監査意見 該当なし

(3)決算審査意見 該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項(口頭指摘を含む。)に対する処理状況

該当なし

3 職員の定員、現員調べ

区分	事務職員		技術職員		現業職員		計		備考
	3.4.1 現在	2.4.1 現在	3.4.1 現在	2.4.1 現在	3.4.1 現在	2.4.1 現在	3.4.1 現在	2.4.1 現在	
定員	10	10					10	10	
現員	10	10					10	10	
過不足(△)	0	0					0	0	
臨時的 任用職員	0	0					0	0	
会計年度 任用職員	0	0					0	0	

4 役付職員の調べ

(令和3年7月1日現在)

職名	氏名	在職期間		備考
		年	月	
体育保健課長	高田 治美		3	
課長補佐	澤田 和明	3	3	

5 主な事業に関する調べ

(単位:千円)

事業名	決算額	財源内訳			
		国庫支出金	起債	その他	一般財源
部活動指導員配置事業	11,088	5,237			5,851
将来ビジョン	—				
令和新時代創生戦略	—				
政策項目	—				

(概要)

ア 目的及び事業の実施状況

(ア) 目的

高等学校及び中学校における教員の勤務負担軽減及び部活動の充実を図るため、地域人材等を単独指導、単独引率が可能な部活動指導員として配置した(会計年度任用職員)。

(イ) 事業の実施状況

【県立高等学校】

○配置要件: 以下の①～③の全ての要件を満たす部活動に、1部につき1名配置。

①該当部の顧問の部活動指導時間を削減するため、顧問は指導に参加しないこと

②部活動のガイドライン(活動時間や休養日等)を遵守すること

③「県立学校教職員の勤務時間の上限に関する方針」を遵守すること

○配置人数: 計30名…16校の30部に配置 ※前年度は計12名…11校の12部に配置

○指導時間: 年間で385時間を上限とした。

(学校)	(人)	(指導時間)	(学校)	(人)	(指導時間)	(学校)	(人)	(指導時間)
鳥取東	4	156.5~385	倉吉西	1	346.3	米子工業	4	270~379
鳥取商業	1	250.5	倉吉総産	3	88~374	境	3	246~334
鳥取工業	2	108.3~347.8	中央育英	1	273	境港総合	2	7~227
鳥取湖陵	1	368.5	米子東	1	205	日野	1	329
岩美	2	127.5~177	米子西	2	247.5~341			
八頭	1	215.5	米子南	1	343			
県立高校計16校に30名配置								

【市町立中学校】

○国事業名: 「補習等のための指導員等派遣事業(中学校における部活動指導員の配置)」

○補助率: 国・県・市町 1/3

○配置人数等: 計69名…12市町33校 ※前年度は計55名…12市町26校

イ 令和2年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

(特になし) ※前年度の取組の工夫を継続

ウ 成果及び効果

○高等学校においては、部活動指導員の単独指導・単独引率等により、顧問の部活動指導時間が削減され、結果として時間外業務の縮減を図ることができた。

<高等学校における、第一顧問の時間外業務の縮減状況>

- ・R2がR1よりも、
- ・90%以上削減……………3部
- ・60%~89%削減……………6部
- ・40%~59%削減……………8部
- ・20%~39%削減……………6部
- ・19%以下……………3部

※左は計26部だが、残り4部は、顧問の変更や部の新設等により対前年度とのデータ比較ができなかった。

○中学校においても、学校の設置者である各市町村が、部活動指導員の配置や運動部活動の方針の策定(適切な休養日の設定等)等を通じて、教員の負担軽減を図っている。

○中学校、高等学校いずれにおいても、顧問が職員会議等の他の用務で多忙な場合でも、部活動を中止としないで十分な練習を実施できること等、指導体制の充実を図ることができた。

エ 課題

○中学校、高等学校ともに、学校側が配置を希望しても、地域に適切な人材がない場合には配置できない。(競技種目により指導できる方がいない場合や、指導者がいても就業されている場合には社内の就業規則等により副業できない場合などがある。)

○中学校、高等学校ともに、休業日における部活動において、部活動指導員による単独指導となるよう、学校に働きかけをする必要がある(休日には、鍵の開閉など施設管理上の理由で教員が学校に向くことが多いため)。

(単位:千円)

事業名	決算額	財源内訳			
		国庫支出金	起債	その他	一般財源
コロナに打ち勝て!わかとり夢の特別大会支援事業	12,664	12,596			68
将来ビジョン	—				
令和新時代創生戦略	—				
政策項目	—				
(概要)					
ア 目的及び事業の実施状況					
(ア) 目的					
<p>○令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により高等学校の各種スポーツ・文化大会が中止となった。そこで、県高体連等が高校生のために部活動での挑戦や鍛錬の成果を披露する舞台を作るために本県独自の代替大会を開催すること等に対して補助を行った。</p> <p>(主催者)鳥取県高等学校野球連盟、鳥取県高等学校体育連盟、鳥取県高等学校文化連盟 (支援内容)本県独自の大会の開催経費や、試合等のインターネットライブ配信等を行う経費への支援</p> <p>○また、本県出身の映像クリエイター・ミュージシャン(山下歩氏)に委託し、高校生を指導していただきながら、応援メッセージ動画の制作等を行い、広く公開した。</p>					
(イ) 事業の実施状況					
【県高等学校野球連盟】					
○硬式野球・・・(期間) R2.7.11～31までの週休日・祝日を中心に9日間の開催 (会場) コカ・コーラボトラーズジャパンスポーツパーク野球場 (参加校) 24校22チーム出場(倉吉東高等学校が優勝)					
○軟式野球・・・(期間) R2.7.11～12 (会場) どらやきドラマチックパーク米子市民球場 (参加校) 7校(鳥取西高等学校、米子工業高等学校が各リーグ優勝)					
【県高等学校体育連盟】					
(期間) R2.6月～8月上旬 ※集中開催ではなく競技ごとに分散開催					
(種目) 24競技・・・陸上、体操、水泳、バスケットボール、バレーボール、卓球、ソフトテニス、サッカー、バドミントン、ソフトボール、相撲、柔道、剣道、ポート、レスリング、弓道、テニス、登山、自転車、ホッケー、ウェイトリフティング、フェンシング、カヌー、ライフル射撃					
(インターネット配信) 陸上、水泳、サッカー、自転車、ソフトボール、フェンシングで実施					
【県高等学校文化連盟】 ※高等学校課で執行					
(期間) R2.7.12～10.25 ※集中開催ではなく、部門ごとに開催					
(部門) 6部門・・・演劇、合唱、郷土芸能、放送、囲碁、将棋					
(インターネット配信) 無観客または観客を限定した場合に実施					
【部活動応援プロジェクト】 ※教育総務課で執行					
1. 応援メッセージ動画制作 高校生をはじめ県民全体にエールを送るため、応援団、チアリーダー部、ダンス部生徒による、応援メッセージ動画を制作し、県教育委員会YouTubeチャンネルに掲載した。					
2. 部活動メッセージ動画制作 県内の高校の部から応募のあった活動等の動画をひとつの作品として制作し、県教育委員会YouTubeチャンネルに掲載した。全部で3パターンを制作(夏及び秋・冬バージョン、卒業バージョン)					
【その他(取組の工夫)】					
○生徒及び教員等の大会関係者の健康・安全を担保して大会を開催できるように、県教育委員会が事前に「大会参加及び大会実施におけるガイドライン」を策定し、県体育連盟等々の主催団体及び参加する学校に示した。					
○大会はそれぞれ3団体が主催したが、県教育委員会が主導して共通の冠名を付けることとした。「わかとり夢の特別大会 ～『2020夏 仲間とともに、それぞれの夢への挑戦』」として、参加する生徒の活躍を応援するとともに、横断幕(横5m)を多数製作して大会会場の盛り上げを行い、さらにマスコミを活用したPRに使用した。					
イ 令和2年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 (特になし) ※新規事業のため					
ウ 成果及び効果					
○高校3年生にとって、部活動の集大成となる大会を実施することができた。					
○インターネット配信を希望する競技だけではあったが、広く高校生のがんばっている姿を、保護者を含め外部の方々へ届けることができた。					
エ 課題					
○今後の大会でも、感染防止対策を講じて運営する必要がある、関係者への徹底が必要である。					

(単位:千円)

事業名	決算額	財源内訳			
		国庫支出金	起債	その他	一般財源
学校安全対策事業	904	466			438
将来ビジョン	—				
令和新時代創生戦略	—				
政策項目	—				
(概要)					
ア 目的及び事業の実施状況					
(ア) 目的					
児童生徒が安全・安心な学校生活を送るために、学校の安全教育・安全管理及び学校・家庭・地域が連携した質の高い学校安全の取組を推進する。					
(イ) 事業の実施状況					
○学校における安全教育推進事業					
・「学校安全総合支援事業」(国10/10)を活用し、モデル地域(鳥取市立河原中学校区、拠点校:鳥取市立散岐小学校)を指定し、各地域で学校安全の組織的取組の推進、外部専門家の活用等を行い、その成果の検証・普及を行うことにより、安全教育・安全管理体制の充実を図った。					
・R2. 7. 2 中学校区一斉避難訓練及び引渡し訓練					
・R2. 9. 16 防災に係る授業研究会の開催(散岐小学校)					
・R2. 12. 8 防災に係る授業研究会の開催(河原中学校)					
※R3年度鳥取県学校安全研修会(6/28)においてモデル地域の取組を発表し、県内への普及を図った。					
・全県の学校を対象に学校防災アドバイザー、鳥取地方気象台、県消防防災課等の職員を講師として派遣することにより、実践的防災教育・防災管理等の充実を図った。(派遣実績 36校)					
・安全教育の効果的な進め方について担当教職員を対象に研修会を開催し、安全教育の推進を図った。					
・R2. 9. 11 災害安全 会場:倉吉未来中心 参加者:140名					
・R2. 12. 3 生活安全・交通安全 会場:倉吉未来中心 参加者:128名					
○学校・家庭・地域連携学校安全体制推進事業					
・「地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業」(国1/3)を活用し、スクールガードリーダー(警察官や警備会社のOB、地域交通安全推進委員に委嘱)の巡回指導・助言や学校安全ボランティア等による子どもの見守り活動を実施する市町村(大山町、伯耆町)に対して財政支援を行った。					
○通学路の安全対策の推進					
・市町村教育委員会に対し、所管する公立学校の交通安全及び防犯対策の観点からの通学路の安全点検の実施を依頼するとともに、その結果を踏まえて市町村教育委員会通学路安全対策担当者を開催し、各市町村作成の「交通安全プログラム」に基づく交通安全対策と、国作成の「登下校防犯プラン」を参考にした防犯対策との徹底について協議した。特に、危険箇所についてハード面での対策が難しい場合には、教職員が児童生徒に危険箇所について注意喚起、安全指導をしたり、適宜見回り、点検したりするなど、ソフト面で対策を講じるよう指示した。					
○その他(自転車ヘルメット着用に向けた交通安全対策の推進)					
・県立学校の自転車通学生は自転車用ヘルメットを着用することとした。すべての自転車通学生にヘルメット着用を普及させる目標年度を令和5年度とし、県立学校及び各市町村教育委員会を通じて市町村立小中学校に周知した。					
イ 令和2年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点					
(特になし) ※前年度の取組の工夫を継続					
ウ 成果及び効果					
○学校の安全教育・安全管理の充実と教職員の資質向上が図られた。					
○「学校防災マニュアル参考資料」を基に、各学校で危機管理マニュアルの点検・見直しが行われたことにより、さらに実践的で被災時に実際に役立つものに更新することができた。					
○学校防災アドバイザー等防災に係る専門家派遣による学校での防災教育への支援により、児童生徒への防災教育の充実、教職員の資質向上と、より実効力のある危機管理マニュアルの作成等につながった。					
○OPTAや協力団体等との連携により、子どもの見守り活動が広がった。					
エ 課題					
○学校間において安全教育の取組に温度差があり、個別的・直接的な働きかけが必要である。					
○災害に対する危機意識は風化しがちなため、継続して研修会等を実施し、教職員の資質向上に努める必要がある。					
○体育保健課は、各学校が実情に合わせて作成した危機管理マニュアルを確認し改善を指導する立場にあるが、専門的知識が不足しているため、防災担当など関係機関とよく連携し、協力を得る必要がある。					
○引き続き、学校と地域社会やボランティア等との連携による子どもたちの安全確保の取組の推進が必要である。また、ボランティア人材の確保とその資質の向上を図る必要もある。					

6 決算資料

一般会計（歳入）

（単位：円）

区分	科目	予 算 現 額				調 定 額 A	収入済額 B	不納欠損額 C	収入未済額 A-B-C	備 考
		当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越財源充当額	計					
歳 入	教育費国庫補助金	9,568,000	22,352,000	(999,000) 999,000	(999,000) 32,919,000	(999,000) 19,728,910	(999,000) 19,728,910	0	0	
	教育費委託金	5,574,000	△ 941,000	0	4,633,000	2,167,710	2,167,710	0	0	
	財産貸付収入	2,225,000	0	0	2,225,000	2,224,196	2,224,196	0	0	
	繰 越 金	0	0	(499,800) 499,800	(499,800) 499,800	(499,800) 499,800	(499,800) 499,800	0	0	
	雑 入	82,103,000	△ 37,000,000	0	45,103,000	44,457,468	44,457,468	0	0	
	合 計	99,470,000	△ 15,589,000	(1,498,800) 1,498,800	(1,498,800) 85,379,800	(1,498,800) 69,078,084	(1,498,800) 69,078,084	0	0	

一般会計（歳出）

（単位：円）

区分	科目	予 算 現 額					支出済額 （決算額） B	支出済額の内訳		翌 年 度 繰 越 額 C	差引残額 （不用額） A-B-C	備 考
		当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰 越 額	予 備 費 支出及び 流用増減	計 A		本 庁	出納機関			
歳 出	保健体育総務費	249,707,000	△ 16,046,000	(1,498,800) 1,498,800	0	(1,498,800) 235,159,800	(1,498,800) 203,526,236	(1,498,800) 45,115,559	158,410,677	21,935,000	9,698,564	
	学校体育振興費	76,673,000	△ 21,215,000	0	0	55,458,000	42,808,539	32,158,964	10,649,575	0	12,649,461	
	合 計	326,380,000	△ 37,261,000	(1,498,800) 1,498,800	0	(1,498,800) 290,617,800	(1,498,800) 246,334,775	(1,498,800) 77,274,523	169,060,252	21,935,000	22,348,025	

7 事業別実施状況調べ

(単位:円)

事業名	予算現額					支出済額 (決算額) B	翌年度 繰越額 C	差引残額 (不用額) A-B-C	執行 率 B/A	事業計画と実績・ 成果、不用額の 理由等																										
	当初 予算額	補正 予算額	継続費及 び繰越事 業費繰越 額	予備費支 出及び流 用増減	計 A																															
(保健体育総務費)																																				
児童生徒 健康問題 対策事業	2,004,000	0	0	0	2,004,000	1,360,194	0	643,806	68%	生活習慣、性や心、薬物乱用など児童生徒の健康問題が多様化・複雑化していることから、児童生徒の実態に合った様々な研修会や派遣事業等を実施した。																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>研修名</th> <th>期日</th> <th>参加対象者</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">がん教育推進協議会</td> <td>第1回:R2.9.24(木)</td> <td rowspan="2">(委員・・・大学教授、医師、がん患者団体、教職員等)</td> <td>14名</td> </tr> <tr> <td>第2回:R2.12.10(金)</td> <td>13名</td> </tr> <tr> <td>がん教育啓発研修会</td> <td colspan="3">(新型コロナウイルス感染症流行のため開催中止)</td> </tr> <tr> <td>性に関する指導実践研修会</td> <td colspan="3">(オンライン開催となったため派遣なし)</td> </tr> <tr> <td>薬物乱用防止教育研修会</td> <td colspan="3">(新型コロナウイルス感染症流行のため開催中止)</td> </tr> <tr> <td>心や性の専門家派遣事業</td> <td>通年</td> <td colspan="2">県立学校児童生徒、教職員等 ※23校に対して延べ53回</td> </tr> </tbody> </table>											研修名	期日	参加対象者	参加人数	がん教育推進協議会	第1回:R2.9.24(木)	(委員・・・大学教授、医師、がん患者団体、教職員等)	14名	第2回:R2.12.10(金)	13名	がん教育啓発研修会	(新型コロナウイルス感染症流行のため開催中止)			性に関する指導実践研修会	(オンライン開催となったため派遣なし)			薬物乱用防止教育研修会	(新型コロナウイルス感染症流行のため開催中止)			心や性の専門家派遣事業	通年	県立学校児童生徒、教職員等 ※23校に対して延べ53回	
研修名	期日	参加対象者	参加人数																																	
がん教育推進協議会	第1回:R2.9.24(木)	(委員・・・大学教授、医師、がん患者団体、教職員等)	14名																																	
	第2回:R2.12.10(金)		13名																																	
がん教育啓発研修会	(新型コロナウイルス感染症流行のため開催中止)																																			
性に関する指導実践研修会	(オンライン開催となったため派遣なし)																																			
薬物乱用防止教育研修会	(新型コロナウイルス感染症流行のため開催中止)																																			
心や性の専門家派遣事業	通年	県立学校児童生徒、教職員等 ※23校に対して延べ53回																																		
(不用となった理由) 新型コロナウイルス感染症の影響で、予定していた研修会を中止またはオンライン開催等にしたため、講師の旅費や報償費等が大幅減となったため。																																				
(主) 学校安全 対策事業	3,522,000	△ 981,000	0	0	2,541,000	903,635	0	1,637,365	36%	主な事業に関する調べのとおり																										
(不用となった理由) 国委託事業の大幅な減(約9割)による。予算額の大半は旅費だったが、新型コロナウイルス感染症の影響により、県外視察を中止したり、再委託先(鳥取市)が参加した協議会がオンライン開催になったため。																																				
学校保健 教育指導 費	110,029,000	△ 37,000,000	0	0	73,029,000	69,233,228	0	3,795,772	95%	県立学校の児童生徒の健康の保持増進を図るため健康診断等を実施するとともに、学校管理下において災害にあった児童生徒に対し、医療費等の災害共済給付金の支給を行った。																										
<p>災害共済給付金の状況 (単位:件、円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>給付件数</td> <td>2,770</td> <td>2,602</td> <td>2,353</td> <td>2,178</td> <td>2,478</td> </tr> <tr> <td>給付金額</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(28,000,000)</td> <td>(2,900,000)</td> <td>(5,900,000)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>32,368,410</td> <td>31,938,876</td> <td>57,411,796</td> <td>28,453,389</td> <td>26,197,852</td> </tr> </tbody> </table> <p>()は死亡・障害見舞金で内数</p>											区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	給付件数	2,770	2,602	2,353	2,178	2,478	給付金額	(0)	(0)	(28,000,000)	(2,900,000)	(5,900,000)		32,368,410	31,938,876	57,411,796	28,453,389	26,197,852		
区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度																															
給付件数	2,770	2,602	2,353	2,178	2,478																															
給付金額	(0)	(0)	(28,000,000)	(2,900,000)	(5,900,000)																															
	32,368,410	31,938,876	57,411,796	28,453,389	26,197,852																															
学校給食・ 食育推進 事業	697,000	0	0	△ 19,150	677,850	587,490	0	90,360	87%	※県立学校給食費へ流用																										
<p>学校における食育や給食管理の中心的役割を担う栄養教諭・学校栄養職員の資質向上のための研修会を実施するとともに、地産地消の推進と学校給食を活用した食育の充実を図った。また、各地区における衛生管理研究会等において、学校給食の衛生管理や食物アレルギー対応の徹底を図った。</p> <p>ア 委託事業</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>委託先</th> <th>事業の内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鳥取県学校栄養士協議会</td> <td>郷土料理に関するタペストリーと紙芝居を作成し、栄養教諭等が行う各学校における食育の推進に活用できるよう、各学校給食実施施設に配布した。</td> </tr> <tr> <td>(公財)鳥取県学校給食会</td> <td>地場産物の活用を図るため、R2.11.12(木)学校給食調理講習会を開催した。「鳥取県産のジビエを使った調理実習」を行い、ジビエ料理のレシピを栄養教諭・学校栄養職員に配布した。</td> </tr> </tbody> </table> <p>イ 「食で目指せ3(体・学・気)力アップ支援事業:希望する県立学校に食に関する専門家を派遣した。</p> <p>ウ 栄養教諭配置校訪問(西部地区):栄養教諭による食育授業の参観・懇談を実施した。</p> <p>エ 研修会</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>研修名</th> <th>期日</th> <th>参加対象者</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県産品利用(地産地消)推進会議</td> <td>R2.6.16(火)</td> <td>学校給食関係者、学校薬剤師、関係機関</td> <td>34名</td> </tr> <tr> <td>栄養教諭食育研修</td> <td>R2.10.16(金)</td> <td>栄養教諭・学校栄養職員</td> <td>30名</td> </tr> <tr> <td>栄養教諭・学校栄養職員研修</td> <td>随時</td> <td>5年経験者・10年経験者の栄養教諭・学校栄養職員</td> <td>5名</td> </tr> <tr> <td>学校給食衛生管理講習会</td> <td colspan="3">新型コロナウイルス感染症流行のため開催中止とし、講義資料配布</td> </tr> </tbody> </table>											委託先	事業の内容	鳥取県学校栄養士協議会	郷土料理に関するタペストリーと紙芝居を作成し、栄養教諭等が行う各学校における食育の推進に活用できるよう、各学校給食実施施設に配布した。	(公財)鳥取県学校給食会	地場産物の活用を図るため、R2.11.12(木)学校給食調理講習会を開催した。「鳥取県産のジビエを使った調理実習」を行い、ジビエ料理のレシピを栄養教諭・学校栄養職員に配布した。	研修名	期日	参加対象者	参加人数	県産品利用(地産地消)推進会議	R2.6.16(火)	学校給食関係者、学校薬剤師、関係機関	34名	栄養教諭食育研修	R2.10.16(金)	栄養教諭・学校栄養職員	30名	栄養教諭・学校栄養職員研修	随時	5年経験者・10年経験者の栄養教諭・学校栄養職員	5名	学校給食衛生管理講習会	新型コロナウイルス感染症流行のため開催中止とし、講義資料配布		
委託先	事業の内容																																			
鳥取県学校栄養士協議会	郷土料理に関するタペストリーと紙芝居を作成し、栄養教諭等が行う各学校における食育の推進に活用できるよう、各学校給食実施施設に配布した。																																			
(公財)鳥取県学校給食会	地場産物の活用を図るため、R2.11.12(木)学校給食調理講習会を開催した。「鳥取県産のジビエを使った調理実習」を行い、ジビエ料理のレシピを栄養教諭・学校栄養職員に配布した。																																			
研修名	期日	参加対象者	参加人数																																	
県産品利用(地産地消)推進会議	R2.6.16(火)	学校給食関係者、学校薬剤師、関係機関	34名																																	
栄養教諭食育研修	R2.10.16(金)	栄養教諭・学校栄養職員	30名																																	
栄養教諭・学校栄養職員研修	随時	5年経験者・10年経験者の栄養教諭・学校栄養職員	5名																																	
学校給食衛生管理講習会	新型コロナウイルス感染症流行のため開催中止とし、講義資料配布																																			

(単位:円)

事業名	予算現額					支出済額 (決算額) B	翌年度 繰越額 C	差引残額 (不用額) A-B-C	執行 率 B/A	事業計画と実績・ 成果、不用額の 理由等														
	当初 予算額	補正 予算額	継続費及 び繰越事 業費繰越 額	予備費支 出及び流 用増減	計 A																			
県立学校 給食費	133,455,000	0	1,498,800	19,150	134,972,950	131,441,689	0	3,531,261	97%	※学校給食・食 育推進事業から 流用 県立特別支援学校の給食を実施するとともに、夜間定時制高等学校に通学する生徒のうち、支給条件に該当する生徒に対して夜食(パン、牛乳)を提供した。 ※前年度からの繰越は、新型コロナウイルス感染症に伴う給食委託業者の衛生設備工事等に対する国の補助金を執行したものの。														
県立学校 新型コロナ ウイルス対 策衛生用 品購入等 事業	0	21,935,000	0	0	21,935,000	0	21,935,000	0	0%	県立学校における新型コロナウイルス対策の徹底を図るため、保健衛生用品(清拭用消毒液、手指消毒液等)や備品(高圧滅菌器)の購入等を行うもの。文部科学省の「感染症対策等の学校教育活動継続支援事業」(国1/2)を活用するもの。 (繰越理由) 購入手続等が年度内に完了しなかったため。※国予算も令和3年度に繰り越された。														
目計	249,707,000	△ 16,046,000	1,498,800	0	235,159,800	203,526,236	21,935,000	9,698,564	87%															
(学校体育振興費)																								
(主) 部活動指 導員配置 事業	18,669,000	△ 3,000,000	0	616,616	16,285,616	11,087,896	0	5,197,720	68%	主な事業に関する調べのとおり (不用となった理由) 新型コロナウイルス感染症の影響で、一斉休校による部活動の中止や部活動の時間短縮が行われたことに伴い、部活動指導員の勤務時間が少なくなったため。また、大会等も中止され、大会引率や大会での指導時間が少なくなったため。														
子どもの体 力向上推 進プロジェ クト事業	2,535,000	0	0	0	2,535,000	2,266,888	0	268,112	89%	子どもの体力・運動能力が低下、二極化の傾向にある鳥取県の課題を解決し、運動の習慣化及び体力の向上を図るため、学校や地域に対して次の事業を行った。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">事業名等</th> <th>内容等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鳥取県体力・運動能力調査</td> <td>(新型コロナウイルス感染症の影響により、国の調査が中止となったため中止)</td> </tr> <tr> <td>とっとり元気キッズ体力向上支援事業</td> <td>PDCAサイクルで体力向上に取り組む学校及びその校区の園に対して、地域の運動指導者を希望のあった5校に派遣し取組を支援した。</td> </tr> <tr> <td>鳥取県子どもの体力向上支援委員会</td> <td>例年、年間2回参集して開催しているが、新型コロナウイルス感染症防止のため参集しての委員会は開催せず、各委員へのアンケートや質問紙の回答のとりまとめなどにより書面形式で意見を集約し</td> </tr> <tr> <td>体力・運動能力調査集計システムの運用</td> <td>上記のとおり、全県での調査は中止したが、各学校単位で独自に体力テストを実施し、記録の入力・集計・分析が行えるよう、集計システムを運用することにより、各学校が主体的に体力向上に取り組めるようにした。</td> </tr> <tr> <td>遊びの王様ランキング</td> <td>インターネット上に「遊びの王様ランキング」サイトを作成し、幼児から高校生までの児童生徒の運動遊びの機会を提供した。参加者には記録証、優勝チームには記念品の贈呈を行い、運動習慣の定着を図った。(977チームが参加)</td> </tr> <tr> <td>トップアスリート派遣事業</td> <td>県にゆかりのあるアスリートを鳥取県トップアスリートバンクに登録し、各学校等での講話や指導に延べ13名を派遣した。</td> </tr> </tbody> </table>	事業名等	内容等	鳥取県体力・運動能力調査	(新型コロナウイルス感染症の影響により、国の調査が中止となったため中止)	とっとり元気キッズ体力向上支援事業	PDCAサイクルで体力向上に取り組む学校及びその校区の園に対して、地域の運動指導者を希望のあった5校に派遣し取組を支援した。	鳥取県子どもの体力向上支援委員会	例年、年間2回参集して開催しているが、新型コロナウイルス感染症防止のため参集しての委員会は開催せず、各委員へのアンケートや質問紙の回答のとりまとめなどにより書面形式で意見を集約し	体力・運動能力調査集計システムの運用	上記のとおり、全県での調査は中止したが、各学校単位で独自に体力テストを実施し、記録の入力・集計・分析が行えるよう、集計システムを運用することにより、各学校が主体的に体力向上に取り組めるようにした。	遊びの王様ランキング	インターネット上に「遊びの王様ランキング」サイトを作成し、幼児から高校生までの児童生徒の運動遊びの機会を提供した。参加者には記録証、優勝チームには記念品の贈呈を行い、運動習慣の定着を図った。(977チームが参加)	トップアスリート派遣事業	県にゆかりのあるアスリートを鳥取県トップアスリートバンクに登録し、各学校等での講話や指導に延べ13名を派遣した。
事業名等	内容等																							
鳥取県体力・運動能力調査	(新型コロナウイルス感染症の影響により、国の調査が中止となったため中止)																							
とっとり元気キッズ体力向上支援事業	PDCAサイクルで体力向上に取り組む学校及びその校区の園に対して、地域の運動指導者を希望のあった5校に派遣し取組を支援した。																							
鳥取県子どもの体力向上支援委員会	例年、年間2回参集して開催しているが、新型コロナウイルス感染症防止のため参集しての委員会は開催せず、各委員へのアンケートや質問紙の回答のとりまとめなどにより書面形式で意見を集約し																							
体力・運動能力調査集計システムの運用	上記のとおり、全県での調査は中止したが、各学校単位で独自に体力テストを実施し、記録の入力・集計・分析が行えるよう、集計システムを運用することにより、各学校が主体的に体力向上に取り組めるようにした。																							
遊びの王様ランキング	インターネット上に「遊びの王様ランキング」サイトを作成し、幼児から高校生までの児童生徒の運動遊びの機会を提供した。参加者には記録証、優勝チームには記念品の贈呈を行い、運動習慣の定着を図った。(977チームが参加)																							
トップアスリート派遣事業	県にゆかりのあるアスリートを鳥取県トップアスリートバンクに登録し、各学校等での講話や指導に延べ13名を派遣した。																							
学校体育 充実事業	1,055,000	0	0	0	1,055,000	565,697	0	489,303	54%	中学校の武道学習における事故の未然防止や教員の指導力向上のために外部指導者を派遣した。なお、中央研修が新型コロナウイルス感染症の影響により中止となったため、教員の資質向上のための教員派遣は中止した。 (不用となった理由) 新型コロナウイルス感染症の影響により、武道指導等充実事業実践校において武道の授業時間数が縮小したことから授業協力者への謝金が少なくなったため。また、新型コロナウイルス感染症の影響により、予定していた研修会(水泳指導研修会等)を中止したため。														

(単位:円)

事業名	予算現額					支出済額 (決算額) B	翌年度 繰越額 C	差引残額 (不用額) A-B-C	執行 率 B/A	事業計画と実績・ 成果、不用額の 理由等																																																																																							
	当初 予算額	補正 予算額	継続費及 び繰越事 業費繰越 額	予備費支 出及び流 用増減	計 A																																																																																												
運動部活 動推進事 業	13,526,000	△ 700,000	0	△ 616,616	12,209,384	9,991,772	0	2,217,612	82%	専門的指導力を有する顧問がいない又はより高い専門的指導を必要とする運動部に対し、地域で活動する有能な人材を外部指導者として派遣し、運動部活動の充実を図った。(県立学校86人、中学校15市町に53人)																																																																																							
学校関係 体育大会 推進費	39,180,000	△ 34,400,000	0	0	4,780,000	2,300,836	0	2,479,164	48%	<p>1 高等学校体育大会(鳥取県高等学校体育連盟)</p> <p>(1) 県高等学校総合体育大会開催事業補助金 581,160円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>競技名</th> <th>期日</th> <th>場所</th> <th>競技数</th> <th>参加生徒数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>陸上競技他</td> <td>(新型コロナウイルス感染症の影響により中止)</td> <td>---</td> <td>---</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td>スケート</td> <td>令和2年10月17日</td> <td>ヘルスピア倉敷アイスアリーナ</td> <td rowspan="3">3</td> <td rowspan="3">193人</td> </tr> <tr> <td>駅伝</td> <td>令和2年11月1日</td> <td>サカイマリンマラソンコース</td> </tr> <tr> <td>スキー</td> <td>令和3年1月6日～8日</td> <td>わかさ氷ノ山スキー場</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 中国ブロック高等学校体育大会開催事業補助金 0円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>競技名</th> <th>期日</th> <th>場所</th> <th>参加生徒数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ボート</td> <td rowspan="5">(新型コロナウイルス感染症の影響により中止)</td> <td>鳥取市</td> <td rowspan="5">---</td> </tr> <tr> <td>自転車ロード</td> <td>倉吉市</td> </tr> <tr> <td>ホッケー</td> <td>八頭町</td> </tr> <tr> <td>ヨット</td> <td>境港市</td> </tr> <tr> <td>アーチェリー</td> <td>琴浦町</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 全国高等学校総合体育大会派遣事業補助金 1,539,427円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催地</th> <th>期日</th> <th>競技数</th> <th>参加生徒数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>夏季大会(全国各地)</td> <td>(新型コロナウイルス感染症の影響により中止)</td> <td>---</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td>冬季大会(京都府他)</td> <td>令和2年12月20日他</td> <td>4</td> <td>64人</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 中学校体育大会(鳥取県中学校体育連盟)</p> <p>(1) 県中学校総合体育大会開催事業補助金 166,680円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>競技名</th> <th>期日</th> <th>場所</th> <th>競技数</th> <th>参加生徒数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>陸上競技他</td> <td>(新型コロナウイルス感染症の影響により中止)</td> <td>鳥取市ほか</td> <td>---</td> <td>---</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 中国中学校体育大会開催事業補助金 0円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>競技名</th> <th>期日</th> <th>場所</th> <th>参加生徒数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>剣道</td> <td rowspan="2">(新型コロナウイルス感染症の影響により中止)</td> <td>米子市</td> <td rowspan="2">---</td> </tr> <tr> <td>相撲</td> <td>鳥取市</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 全国・中国中学校体育大会派遣事業補助金 0円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>競技名</th> <th>期日</th> <th>場所</th> <th>参加生徒数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全国中学(全競技)</td> <td rowspan="2">(新型コロナウイルス感染症の影響により中止)</td> <td>東海ブロック</td> <td rowspan="2">---</td> </tr> <tr> <td>中国中学(全競技)</td> <td>中国ブロック</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 小学校体育大会(鳥取県小学校体育連盟)</p> <p>県小学校運動記録会開催事業補助金 13,569円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>競技名</th> <th>期日</th> <th>場所</th> <th>参加生徒数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>陸上</td> <td>(新型コロナウイルス感染症の影響により中止)</td> <td>コカ・コーラウエストスポーツパーク陸上競技場</td> <td>---</td> </tr> </tbody> </table> <p>(不用となった理由) 新型コロナウイルス感染症の影響により、全国高校総体の夏季大会、全国中学校体育大会の夏季・冬季大会が中止となり、選手が派遣されなかったため。また、県高校総体を始めとする県内大会の多くが中止となり、その開催経費等も不要となったため。</p>	競技名	期日	場所	競技数	参加生徒数	陸上競技他	(新型コロナウイルス感染症の影響により中止)	---	---	---	スケート	令和2年10月17日	ヘルスピア倉敷アイスアリーナ	3	193人	駅伝	令和2年11月1日	サカイマリンマラソンコース	スキー	令和3年1月6日～8日	わかさ氷ノ山スキー場	競技名	期日	場所	参加生徒数	ボート	(新型コロナウイルス感染症の影響により中止)	鳥取市	---	自転車ロード	倉吉市	ホッケー	八頭町	ヨット	境港市	アーチェリー	琴浦町	開催地	期日	競技数	参加生徒数	夏季大会(全国各地)	(新型コロナウイルス感染症の影響により中止)	---	---	冬季大会(京都府他)	令和2年12月20日他	4	64人	競技名	期日	場所	競技数	参加生徒数	陸上競技他	(新型コロナウイルス感染症の影響により中止)	鳥取市ほか	---	---	競技名	期日	場所	参加生徒数	剣道	(新型コロナウイルス感染症の影響により中止)	米子市	---	相撲	鳥取市	競技名	期日	場所	参加生徒数	全国中学(全競技)	(新型コロナウイルス感染症の影響により中止)	東海ブロック	---	中国中学(全競技)	中国ブロック	競技名	期日	場所	参加生徒数	陸上	(新型コロナウイルス感染症の影響により中止)	コカ・コーラウエストスポーツパーク陸上競技場	---
競技名	期日	場所	競技数	参加生徒数																																																																																													
陸上競技他	(新型コロナウイルス感染症の影響により中止)	---	---	---																																																																																													
スケート	令和2年10月17日	ヘルスピア倉敷アイスアリーナ	3	193人																																																																																													
駅伝	令和2年11月1日	サカイマリンマラソンコース																																																																																															
スキー	令和3年1月6日～8日	わかさ氷ノ山スキー場																																																																																															
競技名	期日	場所	参加生徒数																																																																																														
ボート	(新型コロナウイルス感染症の影響により中止)	鳥取市	---																																																																																														
自転車ロード		倉吉市																																																																																															
ホッケー		八頭町																																																																																															
ヨット		境港市																																																																																															
アーチェリー		琴浦町																																																																																															
開催地	期日	競技数	参加生徒数																																																																																														
夏季大会(全国各地)	(新型コロナウイルス感染症の影響により中止)	---	---																																																																																														
冬季大会(京都府他)	令和2年12月20日他	4	64人																																																																																														
競技名	期日	場所	競技数	参加生徒数																																																																																													
陸上競技他	(新型コロナウイルス感染症の影響により中止)	鳥取市ほか	---	---																																																																																													
競技名	期日	場所	参加生徒数																																																																																														
剣道	(新型コロナウイルス感染症の影響により中止)	米子市	---																																																																																														
相撲		鳥取市																																																																																															
競技名	期日	場所	参加生徒数																																																																																														
全国中学(全競技)	(新型コロナウイルス感染症の影響により中止)	東海ブロック	---																																																																																														
中国中学(全競技)		中国ブロック																																																																																															
競技名	期日	場所	参加生徒数																																																																																														
陸上	(新型コロナウイルス感染症の影響により中止)	コカ・コーラウエストスポーツパーク陸上競技場	---																																																																																														
(主) コロナに打 ち勝て!わ かとり夢の 特別大会 支援事業	0	12,885,000	0	0	12,885,000	12,664,100	0	220,900	98%	主な事業に関する調べのとおり (一部、高等学校課及び教育総務課で執行)																																																																																							

(単位:円)

事業名	予算現額					支出済額 (決算額) B	翌年度 繰越額 C	差引残額 (不用額) A-B-C	執行 率 B/A	事業計画と実績・ 成果、不用額の 理由等
	当初 予算額	補正 予算額	継続費及 び繰越事 業費繰越 額	予備費支 出及び流 用増減	計 A					
オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業	1,708,000	0	0	0	1,708,000	849,404	0	858,596	50%	オリンピック等の開催を機会に児童生徒のスポーツの意義や価値等に対する理解・関心の向上を図るため、推進校の指定(小学校6校、特別支援学校1校)を行い、学校へのオリンピアン・パラリンピアンへの派遣や、地域セミナーをオンラインで年2回実施した。 (不用となった理由) 新型コロナウイルス感染症の影響の影響により、県外からアスリートを招致する取組を実施することができなくなり、県内のアスリートに変更したり、県外からオンラインで指導していただく形にするなどした結果、特別旅費等に大幅な執行残が生じたため。また、東京で予定されていた担当者向けの説明会やセミナーがオンライン開催となり、出張経費も大幅減となったため。
部活動の生徒引率に係る貸切バス利用促進事業	0	4,000,000	0	0	4,000,000	3,081,946	0	918,054	77%	令和2年11月に生徒引率に係る自家用車やレンタカーの取扱いが変更されたことに伴い、部活動の大会参加等の際に学校が貸切バスを利用することを促進することによって、生徒の移動のより一層の安全を確保し、同時に教職員の長時間運転の負担を軽減する制度を設けた。 (支援対象) 公式大会に参加するための貸切バス借上料の1/2まで(上限20万円) (支援実績) 27校31部(県内大会5校8部、中国大会15校15部、全国大会7校8部)
目計	76,673,000	△ 21,215,000	0	0	55,458,000	42,808,539	0	12,649,461	77%	
合計	326,380,000	△ 37,261,000	1,498,800	0	290,617,800	246,334,775	21,935,000	22,348,025	85%	

8 予備費の充用調べ 該当なし

9 繰越関係調べ

(1) 継続費逐次繰越調べ 該当なし

(2) 繰越明許費調べ

(単位：円)

科目	事業名	金額	翌年度繰越額	左の財源内訳			繰越理由	
				既収入特定財源	未収入特定財源			一般財源
					国庫支出金	その他		
保健体育総務費	県立学校新型コロナウイルス対策衛生用品購入等事業	21,935,000	21,935,000	0	10,967,000	0	10,968,000	県立学校における新型コロナウイルス対策の徹底を図るため、保健衛生用品や備品の購入等を行うことが、年度内に困難であったため。
合計		21,935,000	21,935,000	0	10,967,000	0	10,968,000	

(3) 事故繰越調べ 該当なし

10 収入証紙取扱調べ

有 無

11 現金の取扱状況 該当なし

1.2 財産に関する調べ

(1) 公有財産

ア 土地

(令和3年3月31日現在)

行政・普通財産の区分	機関名又は施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況						本年度末		備考	
			面積(m ²)	価額(円)	増減別	異動日	面積(m ²)	価額(円)	増減理由	登記年月日	面積(m ²)	価額(円)		
普通財産	学校給食総合センター	鳥取市安長	3,978.98	不明	増加	R					R	3,978.98	不明	
計			3,978.98									3,978.98		

- イ 建物 該当なし
- ウ 山林 該当なし
- エ 不動産売却等 該当なし
- オ 財産の交換 該当なし
- カ 動産(船舶、浮標、浮棧橋、浮ドック、航空機) 該当なし
- キ 物権 該当なし
- ク 無体財産権(特許権、著作権、商標権、実用新案権等) 該当なし
- ケ 有価証券 該当なし
- コ 出資による権利 該当なし

(2) 金券類の保有状況

ア 金券の保有状況

有 ・ 無

イ タクシーチケットの保有状況

(令和3年3月31日現在)

前年度末未使用枚数	本年度中		本年度末未使用枚数
	購入枚数	使用枚数及び金額	
22枚	0枚	0枚 0円	22枚

(3) 基金 該当なし

(4) 債権

(令和3年3月31日現在)

債権の名称	前年度末		本年度中				本年度末		備考
	金額	件数	増		減		金額	件数	
			金額	件数	金額	件数			
財産貸付収入	円 926,240	1	円 0	0	円 926,240	1	円 0	0	
財産貸付収入	0	0	11,120,985	1	0	0	11,120,985	1	
合計	926,240	1	11,120,985	1	926,240	1	11,120,985	1	

13 財産の貸付け及び使用許可調べ

(1) 土地及び建物

(令和3年3月31日現在)

ア 土地

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)目的	所在地	数量又は面積	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用)料(円)		貸付(使用許可)先 住所氏名	備考
							単価	本年度の貸付(使用)料		
行政財産		(該当なし)					月額・年額			
							月額・年額			
計										
普通財産	鳥取県学校給食総合センター敷地	鳥取市安長字前内387番1 382番2	3,798.98㎡	R2.8.12	S50.8.31	R2.8.31 ~ R7.8.30	月額・年額	2,224,197	鳥取市安長 字前内387-1 公益財団法人 鳥取県学校給食会	【更新】
計								2,224,197		
合計								2,224,197		

イ 建物 該当なし

(2) 物品 (1品の取得価格が100万円以上のもの及び寄附受納時の評価額が100万円以上のもの) 該当なし

14 借受不動産明細調べ 該当なし

15 職員駐車場の管理状況調べ 該当なし

16 寄附物件の受納状況調べ 該当なし

17 備品の処分状況調べ 該当なし

18 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

(1) 亡失、損傷の報告状況

有 ・ 無

(2) 物品確認の実施状況

有 ・ 無

19 貸付金等状況調べ 該当なし

○ 意見、要望等

(1) 業務に関する意見・要望等

なし

(2) 監査委員事務局に対する要望等

なし